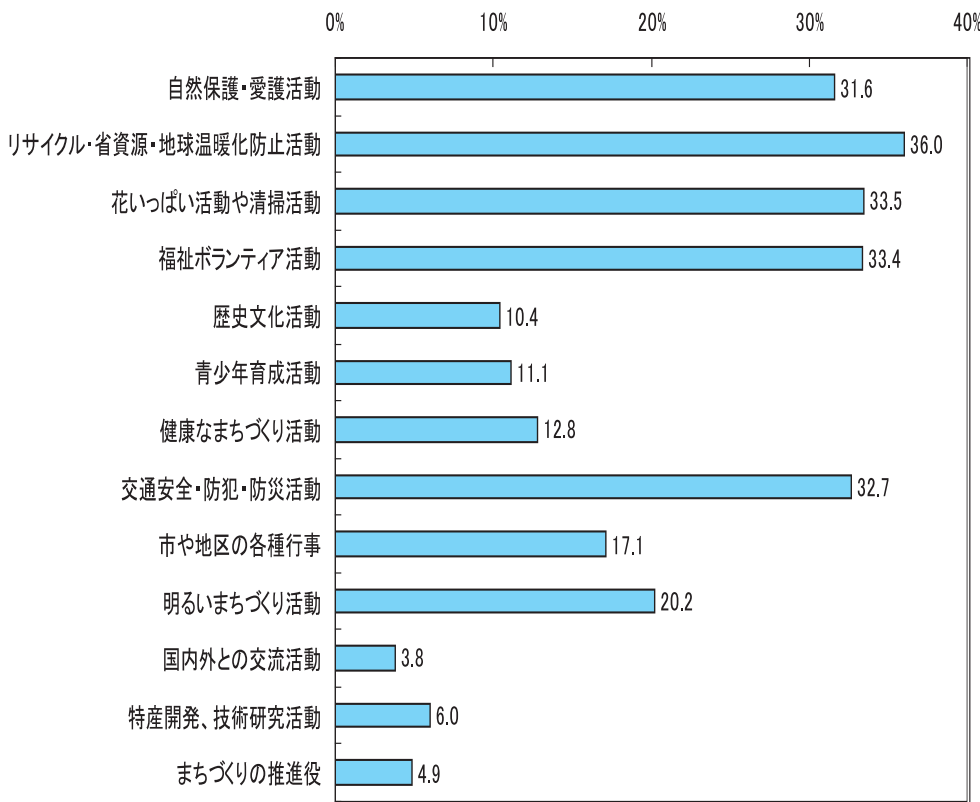


問 6. 参加したい活動内容（3つまで選択／総数 2,450 人）



参加したい活動内容

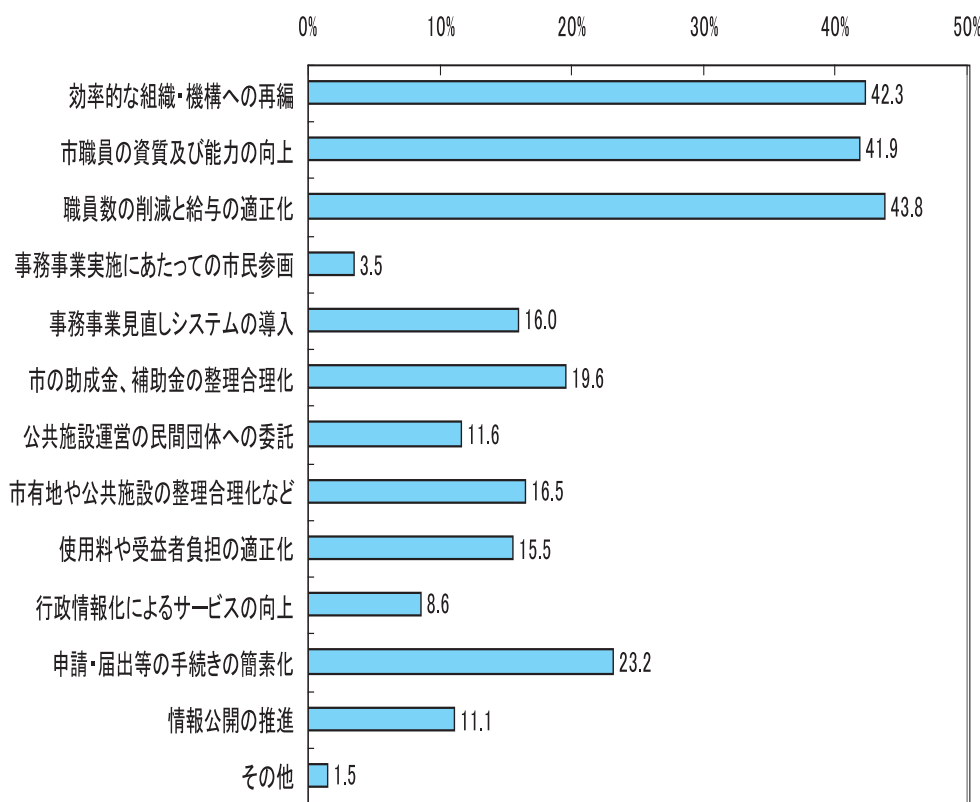
【問6】今後ますます厳しさを増す財政状況、市職員の削減が進む状況において、多様な行政ニーズに応えるには限界があります。したがって、これからの朝来市のまちづくりは市民の皆さんの市政への参画や活動が不可欠です。あなたは、どのような活動に参加したい(できる)と思いますか。

すか。次の中から3つまで選んで、番号に○印をつけてください。

「リサイクル・省資源・地球温暖化防止活動」との回答率が最も高く、「花いっぱい活動や清掃活動」「福祉ボランティア活動」「交通安全・防犯・防災活動」「自然保護・愛護活動」と続き、この5項目の回答率が高くなっています。

行財政改革で重点をおくべきこと

問 7. 行政改革で重点を置くべきこと（3つまで選択／総数 2,450 人）



【問7】行財政改革で重点をおくべき項目は何だと思えますか。次の中から3つまで選んで、番号に○印をつけてください。

「職員数の削減と給与の適正化」との回答率が最も高く、これに「(市民にわかりやすく) 効率的な組織・機構

への再編」「市職員の資質及び能力の向上(人材育成)」が僅差で続き、この上位3項目に回答が集中しています。第4位以下は、「申請・届出等の手続きの簡素化」「市の助成金、補助金の整理合理化」「市有地や公共施設の整理合理化(及び有効活用)」の順で続きます。

※調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。